子子 秀一青 (HE·三

がとれに次ぎ以下総務費一億1

道など特別会計を含めると十億

一千八十五万七千円となってお

一般約一千二百万円、衛生費では 一円、十三町中学校統合寄宿会建

火葬場健設事業に約一千万円、

円増となっており、國保、上水 | (三百九十四坪)に約三千八百万 の当初に比べ一億三百六十四万一は、教育費では中条小学校改築

- 今月の納税

(3月分) 軽自動車税

> 31 月

> > 百九万六千円(ニナニ%)が最一では都市計画事業約二千七百万

一般会計の才出のうち予算領|農林水南※登は農業構造改善事

業に約四千万円、その他土木費

も多く、民生費の一億三千五百 の占る割合は教育費の一億七千

となっています。 **円、災害復犯費約** 人体の動き

П 50.218 24 . 035 26 . 183 男女 9,981

億八千八百九十万円で、前年度| す。 又投資的 経衰の主 なもの|



- 部 5円 毎月 昭和40年 3 月15日 (月曜日) 定価 発行 15日 発行所

するにあたり一言市政に対する

昭和四十年度の予算案を提出

昭和40年

月 3

昭和32年6月5日 第三種郵便物配可

心年度市長施政方針

向であります。これは着工線を | 5、社会福祉の充実

建設公団の憲弦の現われであり

定例市議会

市民生活の向上図る 社会資本の充実と

重点施策の推

進

ました。以下はその要旨。 長は四十年度の施敢方針について、大製をつきのとおり述べ に入りましたが、金販五日目の十三日午前十時から、村山市 九日までの日程で昭和四十年度予算案など二十三議案の審議 表る九日から眺かれている十日町市の定例市議会は、二十

るにあたり、その根幹となるも 必要な事と考える。 魚沼地域の開発計画を推進す

あると確信しております。 心とする交流運輸機関の整備で 指定を受けることへ、道路を中 開発地域工業開発促進法の地域 昨年以来努力をしております低 のは、私が皆様の協力を得て一

| 合く合定候離会の会期中には内 く呼びかけて参りましたが、恐 | 来経済企団庁に本年度指定を聴 は、県の企画部を中心に昨年以 六日町の地区指定につきまって 低期発地収の十日町、小出、

融金を組織、目下計画も大能め

計画を樹立するため関係町村長

昨年九月魚沼地域の総合開発

に呼びかけ無四地域総合開発限

の段階にきております。十日町

つ広城行政を進めていくことが一とより、道路交通、環境衛生、 市の発展を期すにも将来護東著 | 定するものと考えております。 関係町村と相互に連絡をとりつ | 工場誘慢に対する優遇措置はも と新規を結ぶ 要となる これら この地域指定が実現しますと、

|蘇 七億八千八百万円

投資的経費三十二%

)都市計画、工場団地、厚生施設 間が非常に長いのですが、長野一 いに役立つものと思います。 約束され、今後の地域発展に大 等の予算が優先的につくことが 字すと、 現在道路の未整備の

区 一方十日町市を交通面から見

場の整備、市営グランドの整備 新設、保育所の増設、し尿処理 営アールの建設、火葬場の移転 し、昭和四十年度の予算にも市 に 市民全体の 環境整備を 目指 備都市宣言につきましては、特 今後ともこれが着工促進に努力 又、 去る三月の市職会におい

層努力いたしたい。

一個含良い環境造りには今後も一

次に、翌和四十年度の予算案

込みましたのは、減税補填貸に 50分二十二百七十万円と、数 増したためである。又、市賃に

育役その他の事業起債による分

上種された四十年度の十日町市 | 円、 農林 水産業費 八千六百七 | が交輪し、飯田線が走り、北越| **鍛金計才入、才出予算額は七 | 十九万一千円の順となっていま | 綴の筒工が決定、関脳自動庫道 |** 装る九日からの定例市議会に | %) 土木曽八千九三十九万六千 | 糠、柏崎・若松線と三本の国道 様の将来は、鉄道建設公司にお |ではないと思います、特に北越||す、ラ泉編成には特に苦慮しま| の代名詞をとることも決して夢 次進み、無浴地域から交通不便 の交通面の基幹となる事業が順 化が進んでいる等将来十日町市 の通過が予定され皆県道の無常にもからわらず、一昨年末以来 に取り組み、昨年は、増工療法 いても異常な感激をもってこれ 一1、公共事業及び災害復旧事業 内で健全財政を略持しつゝ した、その限られた財狼の節囲 り、才人の大巾な増収が霊め | 巨的とした 税法の 改正 等によ 収の親化、負担の軽減合理化を の政府の経済引締蒸調による税 一政とも重要施策が山積している え方をご説明中し上げます。 新年度は、国家財政、地方財

定と共に二千万円の調査費が計 千万円の 予算で 測量設計を 終しる、教育施設の拡充強化 上され、夏に、本年は、四、五 一部用地質収を開始する意しす。 2、生活環境施設の整備促進 の推進 産業の振能

-小子祭機、 直江津--大日 町 [につきまして、その基本的な考

三十九百万円で本年完成するほ 年

4 大千百八十四、従業者数二十万 | 本市は百五億九千七十七万円で |田荷等は総積三千五百八十一億 | 繊維製品を除く) は早全体で五 | 負担金分を軽減するため、昭和 | それによりますと本県の製造品 | をなす繊維工業 (衣服その他の | 増加しておりますので、本人の |結果がこの程公表されました。| が現況です。又当市工業の中心| は、市民の医療賞養組が著しく 億二千七九十三万円で二十市中 %で、繊維工業は約十一・一% 本市の製造品出荷額等は音十四 三晋六十七万円、秦業所数一万 五千七三八十八人となっており 昭利三十八年の工業統計調査 | 従業者教七千八百三十人の八位 | ある国保将別会計につきまして 事業数七百五十三で五位一となっております。 市工業の下請依存度は約十・七 三八十七億五十八日四十九万円 いても重大な関心を示し、

か、下条小、中学校のブール新一一又、商業につきましては、商 間百五億円 38年製造品出荷額

| 約二副を占めております。尚当 | 率の上昇、医療費の値上げ等に | す。 ふらく今会期中には置さま 突破のため、全国の市町村にお 割給付を実施したい。なお受診 四十一年一月より世帯全員の七 よる、国保特別会計の財政危機 次に、社会保証の一本の柱で しました。なお市民の住み良い

改善再業による補助金が大巾に一たが、今後既にニット、レー ります。その地県支出金におい た。とれば国税三税(所得税、 を見込みましたのは、竪葉構造 て、統四、五倍の五十五百万円

| 再当となりました。 経費を極力統約、投費的事業の 五千四百二十万円であります。 の総額は三十一%の二億匹千五一が、本年は、吉田小泉地区、水 重点施策遂行のため消費的 | 方、 才出 面にお きまして | 数基本法の目標である。生産性 |

會建設が、地元の際力を得て、 上事である中条小学校の老竹校。する考えであります。 父、引き 極的に進めていきたい。 統合殿道、林道等の諸事業も積

一予算の合計額は、七億八千八百 先的に予算を前上しました。 度当初予算に比して十五%、約 九十万円となり、昭和三十九年 一億四百万円の増加となりまし 以上、昭和四十年度一般会計

一ては、巨下国会において予算機 にご 報告できること 一思いま を 獲得すべく 努力中で ありま 事業、治山事業等大用な事業費 籍、形防事業、信濃川上雅改倭 **舗装、橋梁の架器、河川の改** 議中でありますが、道路の改良 最後に公共事業関係につぎまし 政を送くため努力いたしたい。 おいて、館年の八落約二千万日 進を受けました。 | 更配分し、重要施策の意実な推 日町中学校大加分校及び軽灰分

| 等関係事業を重点的に予算計上 | げたにもかくわらす、前年当初 | ることく、施設の党案的な運営 | 民プールを建設するほか、 市営 〜探択さ れまし た労働府 境整 | 増の二億七千六百万円を見込み | 板が本板に統合することにまと| てゼ・七%増と、前年の伸び率 |二十七%を大きく下廻りまし||で、本年度は、特に研究期間と| に比して二十%、実績額に比し を図るため、学校単位の給食権 ・九%から二十九・五%に引上 治運動の結果、交付薬を二十八 付続は、地方大団体の独力な政 は大印に鈍化した。一方地方交 から見ますと、八%減と伸長率とになり、その教育効果の向上 ましたが、前年の伸び率十八% まり、本年通年寄宿制をとると | つきましては、昨年完成しまし 設でなく、給食センターの構想 来義務制になることが予想され が期待されます。なお完全給食 を進めたい。

おいて、七三六百九上万円を見 | 新磐回の第拓、販路の拡張、会 | る法人税の館化によるものであ | 業につきましては、逐年織物物 | 復着河の市営住宅を二十戸建築 | 法人税、滔税)特に、不説によ | ②次に、産業の振興のうち轍物 | ため、四三円新田地内に、低所 独面の円滑化、設備の近代化、 |百億円の大台を突破いたしまし|で、非年に引統督当方内予算計||工事を行い、夏季の啓奏に対処 同組合を中心とする業者の努力 ス、カーベット産業への進生、 と研究が実を結び、昨年は遂に いたしました。 したい。

◎教育施設関係において、継続一投入一度業務造改善事業を推進一◎又、都市計圖事業、災害復旧 推進に努めた結果、投資的事業|を補極的に推進して参りました|びに、青草保育所を増奨、三十 |沢紐尾地区、水沢中在家地区に||老人福祉の光実竣化のためそれ の向上し、農業者の所得の増大 おいて、特に多額な国、果養を | ぞれ記牒しました。 を図るため年々農業の基整整備「のためへき地保管所の拡充、並」 円滑な発襲のため努力したい。 一層の三地位成等、紋物産業の 夏に機器につきましては、機 [19]、生種状助基準十二多引上げ] 一〇次に、社会福祉面につきまし 人の定員均を図った。その他、

事業、市道の新設改良事業等優 たが、合せて約十億一千万円の 今後とも財政運営につきまして 大型事業となりました。なお、 の優括的な説明を申し上げまし を堅持しながら明るく既かな市 は細心の注意を払い、鍵全財政 以上、一般舒及び特別会計

9 7 6 5, 8、試験の方法 受付額 旁发 心芽手術 採用試験期日及び場所 別和四十年三月十五日から周月二十三日まで。 室へ申し込み下さい。 添えて、十日町公共職業安定所又は十日町市役所市長 中込書に身上調書、燈踏書及び及び学業成績証明審を

日送試験。主として人物について面接を行ないます。 り試験、十日町市役所会報室 据和四十年三月二十七日午後三時集合、 二時三十分よ

②不明の点は、市役所市長室又は十日町公共職業安定所に 昭和四十年三月二十九日までに市役所前掲示板に掲示 するほか、合格者に通知します。

〇当日受験者は上層を持参して下さい。

お問い合せ下さい

↑年間で完成しようとする鉄道 | 等、社会資本の充実を中心に予 | 編会室をそれぐ 連載いたした | に、中小企業素本法の定める基 | いても、政府に国庫補助金の増 オ入につきましては、市税に | 校の分校統合は、本年能く、十 | 資金調達の円滑化等を推進して | 十九年度は、前年の騒撃会八百 |を中心に進めておりました中学 | 商店街の青成、設備の近代化、 い。又、一昨年より教育委員会一本方向に沿い、経営の協業化、 一般、飛渡第一小学校批谷分校の | 工会器所とも密接な連絡のもと | の全国市長会役員会の席上にお いきたい。 【した。当市としましても昭和] 一種について激しい環睛がありま

につきましては、現在までに四一新設、霊牧車を一台購入いたし | 値上げして関保財政の健全経営 | グランドについては引続き整備 | 伴い、へき地医療が低下しない の配金なる育成を図るため、市 たい。又、高校生を含む青少年 | を図りたい。 進めるほか、隣接地に火葬場を 世帯当り二十四百円の保険料を |たし原処理場の管理面の整備を| 額六百万円を繰入れ、更に、 ◎次に、生活環境施設の整備に やら免れそうですが、 田和四十

ましては、川治診療所の勇正に

公告

又、 直営診療所の運営につき

よう医師会、並びに診療所医師

1、採用予定人員

自動車運転手 男子一名

十日町市職員募集

心暴資格

の普通目動車免許取得者で年令三十才未満の者

期限が切れる愛跳祭の天居者の その他、交通安全対策費とし 一方、昭和四十一年に契約の一の協力を得て経営の合理化を図 త్త 激な増加から一時給水制限まで 次に、作年の夏、使用盛の急

2、欠格事項

念祭鑑以上の刑に処せられ、その執行を終るまで又は

の祭治医療及び常祭治産者 の日本の国籍を有しない者 ③市内に居住している者

ては、 国県の軍 点胞策で もあ くととに決りました。 一力をするほか、日本赤十字社よ 向上するほか、児童福祉の充実 により被保護世帯の生活内容が の核心臓を一台割当していたと 上し、交通事政をなくすべく終 | 平均約、三十一%の水道料値上げ となりましたが、樹了然願いた 魔全化を推進したい。そのため を受び結れ関連を発えています。 二百万円の水字を解消し経じの 災施するほか、年次計画で約千 しては、本年祭井戸による拡戦 した、上水道経別会計につきま

| 僧選年現延長等選載しておりま い。なお、水道会計の財政立前 ため予算を計上しました。 十戸の関易水道事業を実施する る見通しである。このほか、新 から老干の年限延長が認められ したが、紅和四十年度代入資金 年度は新たに馬水地区約二百五 しのため、政府当局に、起債の

4 初任給は 趋 が支給されます。

このほか茨養手当、瀧崎手当、勤養手当、駅木手当等 中学卒 一方三千円 絶和四十年四月一日から大ヵ月のは

3、採用期日 これに加入した者。

での省

④日本国際法施行の日以後において、 その執行を受けることがなくなるま る政党モガ他の団体を結成しまたは 日本国憲法またはその下に成立した 政府を暴力で破壊することを主張す

"ラジオ農業学校』と"くらしのくふう」 テキストのあっせん

鰈へ申しこんで下さい。 ◆ラジオ応用学習一般学得テキスト ◆ラジオ産業学校一般学習テキスト ら希望者は三月二十五日までに教育委員会事務は社会教育 NHKラジオで放送している。ラジオ農業学校。と「くら しのくふり舞座。 の新年度のテキストをあっせんしますか (三)百姓 (1100円位)

年度は、一般会計より前年の倍

万円があったので、赤字はど

今くらしのくふうテキスト (代金は現品と引きかえにいただぎます) (100円位) ③市一般職員の給与文給に関す ⑥市政事務囑託員設置条例の一 △師案処理の結果 (成勢の処分など三件を原案とお

交通企画演次長は昭和三十九年 着会機の席上県警察本部佐々大

金額で開かれた市町村広報担当

去る二月二十四日新郷市医師

で多くなっています。 市から地方都市の発生が目立っ

んについてつぎのように誇り、 における県下の交通事故発生状

安全な行き帰りができるよう

新入学入園児を交通事故から守ろう

ります。厳辽の交通事故は大都 らねばならない」と発言してお 者な戦争のなかに巻き込まれて | どもたちを持つど家庭では変踊 | なり、幼稚園、保育所へ付添っ 一人間尊重の立場から解決を図 われるほど日本の交通事情は大 ととし の閣 職で 佐藤首相も| 最近交通戦争という言葉が使[季節であり同時に新入学、入園 | ます。 そこでことしは入学、入 |して石も左もよくわからないと|るととが大切だと思いますので 分考慮していたゞきたいと思い一お願いいたします。 どもたちのために親としても充 | 長非 | 度実行してくださるよう かと思いますが、交通安全に対一な行き帰りができるよう訓練す | 時期でもあります。これらのこ | 園前にこどもといっしょに学校 事故という心配が第一であろう一て行き危険な場所を教え、安全

新年度から

課税方式が変ります

| 死者二百四十三名、負傷者大手 | 方式に統一して市町村間の税負 と発生件数八千三百四十五件、一により全国市町村の方式を本文 ため各市町村の協力を呼びかけ。より各市町村間に大山な税負担 担の差を削退することになった 「の差があったため、今回の改正 し書方式は市町村の財政状況に ただし載方式であり、このただ 全国の市町村のうち八割までが 方式と本文方式の二つがあり、 現行の即税方法にはたたし書 3、税额控除 円)基礎控除(九万円)を控 用されません。 二人目以下一人について三方 保險料控除、生命保險料控除 除しますが、所得税で適用さ 除(普通の場合一人目七万円 れる指書整備組織者控約は適 (浪度111、五〇〇円) 挟養

よい子たちを姿通事故から守る 特に新人学、ス國時期を控えて

以上)か 婦、障害者 の場 合 | が、新年度から検針、集金を私 | んでいます。 千日、荻獲者に障害者がある。人に委託することにより極力帶一 整 美。

五百四十四人で前年同期に比べ

回业学院 なりました。

十三年頃には更に二倍の数字を

十日町市では先月の議会で標

四月一日から検針、集金の日

| 1、勤労経際(給与所得者のみ) | 市民税) の自告時期となってお 発損控除、医療費控除、社会 になりますので、 宗れずに中告 八百円。 民年金保険料は金額投資の対象。十五才以上一ヵ年一人に付き千 ります。三十九年中に納めた国。カ年一人に付き予ご司氏、満三 三月は所得税、生民税(県、一・そ下さい。 港二十才より三十五才不得!

市議会だより

②市馬水簡易水道特別会計条例 ②市馬水簡易水道条例 午前十時時会、彩和三十九年 十日(第1日里)

を総務財政委員会に付託、鉄道

■条例の「部改工案など六編集 としたあと、市政事務領的自設 で委員会付託となっていた高山

以上六件を総務財政委員会に、関市一般会計補正予算など四件

戽

⑥三十九年度市上水道特別会計 業功定補正予算 ②市上水道条例の一部改正 **基**恶任

脳切り存置語類などを継続蓄譲

午前十時開会、さきの遠時会

回り例年事故の発生が多くなる一

ると雪も消えて自動車が多く出 前も申しましたように四月に入 故は滅らないということです。

2、所得經路

現行二五%が二〇%空後

が交通安全に対する関心を深め、一方式移行にこもない次のよう改

一・五倍)したかいまして本文

国民年金保険料控除を

お忘れなく

お互いが注意し合わなければ事 **すどいうことで真民の一人一人 [**

められました。

⑤市公民館及びその他社会教育 ⑤鉄道債券の処分 施設の使用条例改正 ②固定資産評価等査委員会の委 た。 前浜 △議案処理の結果

る条例等の一部改正 ②青年学級の開設 可決 ついて建設委員会に付託しまし 可決道(下条地区)の廃止と確定に

可决 金三十名、除当年金三名、遺児 | ります。 せっかく国民年金に加 は二十二名の方に支給されてお

入しても未納があると事故(死

手続きをして下さい のうえ市民業医民年金第へ至急

座近

町二丁目、昭和町三丁目、新一種所に寄附しました。

|日分の! - 五を税額拠除しま 信託の収益の分配については 6、事業税の中骨期退も三月1 当金額の百分の三、証券投資 番)にお尋ね下さい。

株式等の配当については、配一

税務報市民税係〈電三一一一

①青色事業専従者給与の限度 納期を四期制に 忘れなく十日町財務事務所に 十日までですので該当者はお 申告して下さい。

> 五一月、岛、雅花町三十月、 高山第三、高山第四、海田町 山本町一丁目、山木町二丁目

4、専従者について

教石的

が別費 のとおり 改正さ れおし 脳和四十年度から市税の約3 固定資産税

事

額五万円を経費として控除し **③日色事業享従者控除類限**問

5、申告しない場合の不利益に | た。。 決律が定めている標準納 なお不明な点については、 されますようお願いします。 期限までにぜひ正確な中省を したもので、ご理解のうえ納期 諸解除が差引かれないので、 日)までに提出されませんと 申告會を提出期限 (三月二十) 内納税にご協力をお願い申し上 からも四期制にするよう要請が わせて県市民税の納期も改めま ありこのたび四期制に改め、あ 期は匹期でありまして、県当局

集金業務を委託 市水道課

検針、

市水道線では企業の経済性の / 程をおおむね次のとおり定めて

①納税者が老年者(六十五才 | 伝裳器の検討を進めてきました | の納人等の部處を水道深では遠 場合二人について千円を税額 | 褒家のサービスに努めることに | 検針回、巣金回を定め終入の便 はかるため、合理的な検針、集一ター上の喰害物の除云、使用料 発揮及び需要家の便益の増進を 需要家を訪問しますので、メー なお近い将来には各町内部に (XE)

質をはかるよう検的していま 川治上町、谷以玉、川治中町 E

川治下町沿三、川治内後、巻 正第六、高山第七、流山第二 | 第二、四日町第一、四日町第 丁耳、旭町、稲荷町二丁月、 四日町寿出第一、四日町寺田 中町東、西湾町西、昭和町四 水野町、学校町、川原町、**田**

二、三月分国民年金保険料 期限内納入を---

> 慶出第一、春日町二丁目、春 山本尼四丁日、山本町五千日

◎三十九年度市国保特別会計事 | 願いいたします。すでにほす年 | 領十六万四以下、固定資産評価 施設能定補正予算 「供」を受けられており、死亡一時金 よる長手令手兵及び印書を呼をの三十九年度市選保収益治療療用「年金三名計三十六名の方が年金」語の手続きがすんでおらない人 ◎三十九年度市一般会に消止予 | 末となっておりますので 一人の | を中報すれば、発除を受けられ 可決 | 未納者もなく納入されるようだ | る資格の人(五人家族で年所得 を受けられており、死亡一時金 は国民年金手紙及び印鑑を持参 ことと思いますが、今月は年度 |本統されている人に確告状が年||んから天納のないように願いま | 国民卓全保険総の創付費及び、 | 民年企を受けることが出来ませ 金徴収目の方を凍じ配付された | す。 昭和三十九年度の二、三月分 | 亡、障害等) があった場合、屋 (類二十万円以下)でまた免除手 前保検料を未納しており免除 昭和时一丁月、《新西、前田 ド、本町两一丁月、登口町一 本町二丁目上、本町: 丁目、 川町三丁白 **聖子員、肝班三食、田** 一良、脳町四丁貝、杏町六 木町 東二丁目、木町一丁目 品三丁言、本町木/百一 **首、用卸字**

市公民館 あて 送付のこ

見 中有多时、田子町四、田子町 口斯约三、四七町第四、地湾 西灣町東、稲荷町一丁目、四 **本通り、関ロ樋口町、駅通り**

第一、應由三等、酯山第三、 底に第七、稲荷町三丁目 谷内玉、川道下町馬玉、西川 後、川州下町第二、南山第六 川治上町、川治中町、川治内

日、本町三十日 川地下町第一、山大町二十百 和初町四丁目、八幡田町 高田町五丁 3、島、木町四丁

正新二丁以 史度子自 成人者の生活 記録募集

子台上六三

(イ)内容 成人者の生活およ び感動を綴ったものでいいた異絵(かじりえ)と、二世 配」「詩」など。 上人の修行と教えの派だけを描

(ハ)締切。三月二十日(当日※本山の横角光寺にあって國宝と (E) 字数 四〇〇字語原稿用 「鈴文」「作文」「ヨッの他医士人の業績も加えた経験 市並甲八〇八番地十日町 消団有効) ばでに十日町 ※なっていましたが、 惜しいこと ※す。来迎寺にあるのは後者の絵 一てしまいました。 に明治四十四年の火災で焼失し 縁起に属する褒写本で、原本は 『冠(ええんぎ)の二種がありま

經五枚的

袋町東、袰町中、栗町、高田 | 四十五円をいすれら社会福祉事!|悩んでいる頭、考えている頭、 本町三丁目、西麦町、七軒町 | ―屋師―は六日河氏の故母ミツ※ている多くの人物などひとりと 十日町蜃楼一年B組は1三十二百50のがないといわれるくらいです 市内神明町座野九一さん宮を浴ま伝えられていますし、描かれ 寄附ありがとう 一して同じ顔かたちをしているも 300ません。美しい形色はそのま さと内容の立派さには変しがあ 終写本といっても、 その形理

本町四一直、本町五丁月、本 川治下山第一、川治下山第三 声

<u>=</u>

配子匠

八潭田町 存品的三十四、本町六丁目 |野||丁良、春日町三丁月、 本町東二一号、第山第一、 眷 山太郎五首、本町一丁目上 山本町三 官、川本町四丁日 超有时四丁目 8

班 宁貝、出川五三丁目 四十月、田川町一十月、田川 柴町、高田町三一首、竹田町 本的西二丁县、超和时二丁县 Ê

第二、 新四第四 **軒町、西寺町駅及第一、新原** 田町一丁目春田町一丁目、七 袋町東、袋町中、袋町町、町 本町一丁目下、本町二丁日、

勇玉、四日毗新田第三 加賀糸屋町、新屋第三、新座 二十官、暴町、熱和町三丁古 神武軍、本山三丁目、 附和町 宮、町西、 等町東、 郷野 (千) 再-十四三)

丁日、尾流、四日町第三

前野東、西瀬町町、昭和町四部つくりました。この壁に、信用

中若宮町、田中町本通り、西宗をひらくとこもに、時宗の基督の内容を知らせてくれますが、 一、過二大松巻には、一巡 二九三)に越後国汉多岐王(い

时、泉町、加賀糸屋町、 **种明旬、水野町、川京町、窟 稲荷町一丁良、稲荷町二丁目** 学校町、田中町東、田中町四 **吃粉田第二、四日町第二** 利田二丁目、関ロ樋口町、駅 第五、四日町新出第三 宮下町西、宮下町東、諏訪…後行したのち、全国を旅して仏 いたものを、大正来年に偶然そ って終ります。 通り、四四町新田第一、四口 新庵 《道を究めようとし、ついに紀伊 の内容を知り一路明明になりま 一 史蹟 文化戰 ሂ

物となったわけです。

があります。一遍上人の弟子で とくに舞八巻には興味ある部分 ている)。 ます(全十巻のうち二巻が欠け と一巻が利士跡もの長さになり ある他国上人が、王応六年(1 ます。現在八巻が所蔵されてい 絵の傍には説明义があってそ

巻物になっていて、ひろげる

を補助協力し市自治行政の円 民代表し、市役所事務の一部

ともお手当を敷いているのである。場託員の報酬については はないでしょうか。多少なり すが、ご観査、ご研究のほど、ら飲礼を出すとか、取り扱い すから新年度よりはっ全り統一町内で機託員に更に謝礼を加 聞きますがそれが本当なので のもとに何人か無礙既で嘆託。りませんが、ほとんどの町内 等についてお伺い放します。 どない町内がいくつもあると ますが、他の町内では近長な 員のお手伝いをさせられてい して頂きたいと思っていま 私の町内では班長という名(長)については市の規定はあ 【間】市政事務機能員の仕 えるとか、組長にも町内費か にど協力をお願いします。な 制ということになるとおもい うです。これは町内の協力体 **電条例第六条)ために委嘱さ** ます。市政党に町内のため (家たは部務)が設けているよ れています。班長(または組

ています。

お願いします。 市政事務選託員は区域内住 (二重) がまちまちです。

座第三、新座第四 (市京新賀)

にん)ともいわれています。

二十四十二十六月)

旭町、四日町第一、四日町第

善光寺にも見を悩めたと聞きま

八巻の絵緑起

人絵巻

「海上人給巻」が大切に保存され、頗。晴ればれした気持を身体い するときには御光を発したりす 市内川原町の来近寺には一一「蛭で隣の人をのできこんでいる」で亡くなりましたが、その往生 来 迎寺の 宝 物

一ので獲行上人(ゆぎょうしょう す。 なりました(七百年位前)全国 版伝えられた床圃の手法もとり いまの中条地区に多い岩田氏と あるといわれています。 「で、時景(じしゅう)の開生と「情に暮んだ内容がつづき、この「市に住んでいる岩田春秒氏で、 、実などにおいても貴重な存在で います。服装史のろえでも大切 内中条の母にあり、七郎殿人は を歩いて教えをひろめたという いれられている ということで 関係が疎いものです。 ん)は鎌倉時代の名高い切さん のようす、紫鳳俗、生活など詩 ちろんですが、日本仏教史、美術 下層生活の姿が覚明に描かれて この話から、 当時の来理等は再 寺宝のひとつであることはも ている人たち ――とくに当時の たら合利を生じたといいます。 一選上人(いっぺんしょうに な資料とされているわけです。 っぱいにあらわして上人を送っ る不思識なことが起り、火葬し このほか、各地の風景や社会とが想像されます。

の熊野権現のお告げを得て悟りした。との話を聞いた市内島田、巻を説明する小林公民舗受石は たのですが、九州太宰府で長くと目がつぶれる」と伝えられて、た一史間と文化成」は今月をも 金一郎さんが大きく力を寄せ、 この絵巻は、以前東京神田の 昨年六月以来連載してきまし 【写真向って左は一遍上人絵

中条の 部分が かかれて ある絵

楽いにもゆかりある来迎寺の宝 巻】

この地方の名門であったことな う話です。七郎厳人は驚く他回 上人に帰依し、正しく身を保っ いう信心深いものに逢ったとい 七郎歳人の子孫は、現在吸り (市社教課長上村政基

旅したところ、中条七郎蔵人と 3の十日町市中魚沿郡一帯) を